

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

第18回 社会福祉大会

☎ 社会課 内線 2311

とき 11月9日 13:00~16:00

ところ 富士市農協会館大ホール

内容

◇体験発表「高校生ワークキャンプに参加して」 小原道代さん(吉原商業高校2年生)

「明日に向かって」 白井文代さん(富士市母子寡婦福祉会)

◇記念講演

「人の心の忘れ物」

阿部進先生(教育評論家)

入場料 無料

◆手話通訳があります。

ふるさとの若山牧水 文学講演会

☎ 市立西図書館 64-2110

とき 10月30日 10:00~12:00

ところ 西図書館2階会議室

テーマ 喜志子慕情の歌 (若山牧水から見た妻喜志子の生涯)

講師 中尾勇先生(若山牧水研究家)

定員 50人(先着順)

受講料 無料

申し込み 受講申込書を、西図書館へ提出してください。

40歳になったら 自己管理を始めましょう!

40代は、まさに“油ののった時期”。しかし、体調に変化があらわれるのも40代です。年に一度は定期検診を受け、自己管理を始めましょう。

秋の丸火を 歩いてみませんか

☎ 市立少年自然の家 35-1697

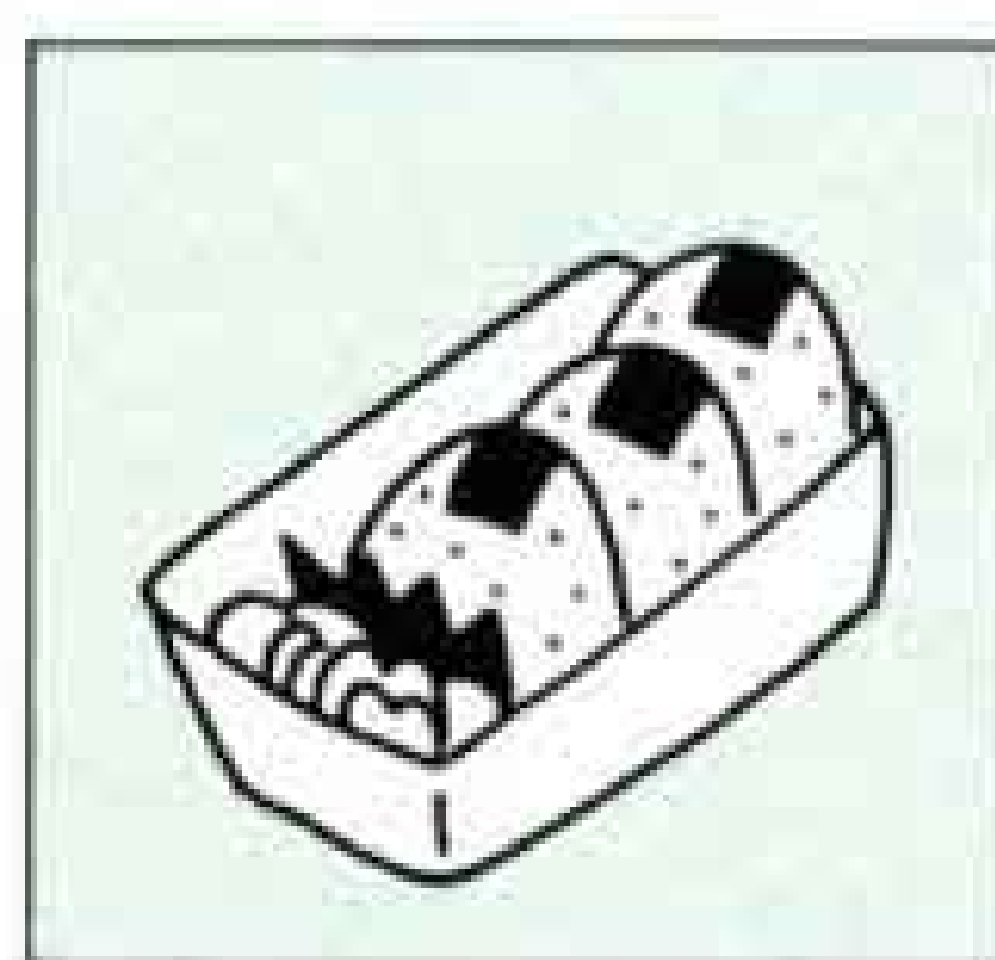
丸火は、紅葉の季節。

自然の中で、歩き、走り、新鮮な空気を吸って親子のコミュニケーションを深めましょう。

とき 11月4日 9:00~

ところ 丸火青少年の家

対象 市内に在住、在勤している親と小学生



定員 親子で30組
内容 だれでもできるオリエンテーリング、丸火汁とおにぎりの親睦昼食会

参加費 1人 200円(丸火汁、地図代)

持ち物 おにぎり、筆記用具、雨具

申し込み 10月20日までに、電話で少年自然の家へ

糖尿病予防教室

☎ 保健婦人センター 64-8992

あなたの糖尿病対策は、大丈夫ですか。予防教室に参加して、糖尿病をはね返しましょう。

とき 11月5日~11月26日

13:30~15:30 計4回

ところ 保健婦人センター

内容 糖尿病についての医師、栄養士の講義、調理実習、軽い運動など

定員 40人

受講料 無料

申し込み 10月31日までに保健婦人センターへ

健康づくりニュースポーツ 普及講習会(後期)

☎ 文化体育課 内線 2723

とき 11月6日~11月27日

毎週火曜日 19:00~21:00 計4回

ところ 保健婦人センター

内容 ユニホック、チュークボール、バウンドテニス、カバディなど

対象 一般男女

定員 50人

参加料 360円(傷害保険料ほか)

申し込み 10月31日までに、参加料を添えて文化体育課へ

第17回 ジュニア体操教室

☎ 文化体育課 内線 2723

とき 12月7日~平成3年3月22日

毎週金曜日 19:00~21:00

ところ 市立田子浦小学校

対象 小学校1~3年生の男女

定員 100人

問い合わせ 〒417 市内今泉2丁目3-22 ☎51-4723(奥田信義方)へ

乳がん講演会

☎ 保健婦人センター 64-8992

とき 10月30日 13:30~15:30

ところ 保健婦人センター4階ホール

講師 ○市立中央病院副院長 曾爾一顯先生 ○乳がん体験者のつどい「楨の会」代表 竹田喜久代さん

受講料 無料

申し込み 当日、直接会場にお出かけください。

園芸コーナー

生け垣の *** *** 手入れ

緑に囲まれた暮らし。生け垣は、家の中から四季の緑が楽しめるだけでなく、道行く人々の心も慰さめ、美しい町づくりにもつながります。

美しい緑を保つため、生け垣の管理方法を紹介します。



*刈り込み

生け垣は、小まめに手入れすることが大切です。

6~7月ころと10~11月ころの2回くらい、刈り込みをした方がよいでしょう。刈り込みは、伸びのよい先端部は強目に、伸びの少ないすそ部分は弱目に行います。



*施肥

12~3月ころに、寒ごえを施します。

寒ごえに最適なのが、鶏ふんです。ただし、木の勢いが強いときには、控え目にします。



*病虫害の防除

5~9月ころが、病気や害虫の発生しやすい時期です。早期発見、早期治療が生け垣を守ります。こまめに、生け垣を見回るようにしましょう。



*生け垣をつくるとき

市では、生け垣をつくる場合1回に限って、最高限度5万円の補助をしています。積極的に、この制度を活用してください。

また、梨の赤星病の中間寄生木となるカイズカイブキや、最近、病気が発生しているカナメモチはやめましょう。